



# リアブレーキホースセット 取扱説明書

商品番号：06-08-0197

(弊社プレノキャリパーサポート(06 08 0080)取り付け車専用)

適応車種及びフレーム番号

GROM : JC61 100001~129999

MSX125

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- ・イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。当製品は、上記適応車種に弊社パーツ(06 08 0080)取り付け車両専用です。他の車両や仕様には取り付け出来ませんのでご注意ください。当製品で使用されているバンジョーボルトのネジピッチは10×1.25と10×1.0があり、10×1.25は純正マスターシリンダー、10×1.0はプレノキャリパー専用です。重要保安部品の為、取り付けは技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧めします。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・カッター等を使用する場合は、必ず手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。(部品の脱落の原因となります。)
- ・ブレーキホースに使用するシーリングワッシャは、着脱ごとに必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

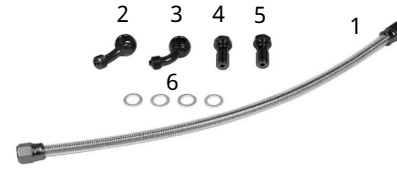
性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。

## ～特長～

低膨張率のテフロンチューブをステンレスブレードで覆ったホースを使用する事でダイレクトなブレーキタッチで確実な制動力が得られます。

## ～商品内容～



番号	部品名	個数	リベア品番	入数
1	ブレーキホース 3.20mm	1		1
2	バンジョー(25°)	1	00 07 0037	1
3	バンジョー(サイド45°)	1	00 07 0089	1
4	バンジョーボルト M10×1.25	1	00 07 0007	1
5	バンジョーボルト M10×1.0	1	00 07 0079	1
6	シーリングワッシャ 10mm	4	00 07 0010	10

リベアパーツは必ずリベア品番にてご注文下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませようお願い致します。この商品内容にはブレーキフルードは付属しておりません。別途ブレーキフルード(DOT4)をご用意下さい。

## ～取り付け要領～

1. ブレーキフルードを抜き取り、各クランプを外して、純正のブレーキホースを取り外します。ブレーキホースのクランプは再使用します。
2. マスターシリンダー側はバンジョーボルトM10×1.25にシーリングワッシャ、バンジョー(サイド45°)シーリングワッシャの順で通し、仮締めします。フロントキャリパー側はバンジョー(25°)とバンジョーボルトM10×1.0を同様に取り付けます。マスター及びキャリパーに使用するバンジョーボルトのネジピッチが異なります。必ず確認し作業を行って下さい。



バンジョー(サイド45°)



バンジョー(25°)

3. ブレーキホースをクランプに通して各バンジョーに取り付けます。バンジョーボルト、ブレーキホースのフィッティングを指定トルクで締め付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。

バンジョーボルト: 13 ~ 15 N・m  
(1.3 ~ 1.5 kgf・m)  
フィッティング: 5 ~ 6 N・m  
(0.5 ~ 0.6 kgf・m)

## マスターシリンダー、キャリパーのエア抜き作業

1. プリーダバルブを締め付け、リザーバタンクにブレーキフルードを注入し、ダイヤフラム、セットプレートを取り付けます。
2. ブレーキペダルの操作を繰り返し、ブレーキフルードレベルに注意しながらキャリパー、ブレーキホース、マスターシリンダー内にブレーキフルードを満たします。この操作をリザーバタンク内の穴から気泡が出なくなるまでブレーキレバーの操作に重みを感じるまで行います。
3. ブレーキレバーを数回操作し、作動させた状態でプリーダバルブを1/2回転緩め、再度締め付けます。プリーダバルブを締め付けるまで、ペダルを放さないで下さい。
4. ブレーキペダルをゆっくり放し、完全に戻ったら数秒間放置します。
5. 3、4の作業をプリーダバルブ、リザーバタンクから気泡が出なくなるまで繰り返します。
6. プリーダバルブを締め付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。  
トルク: 6 N・m (0.6 kgf・m)

7. エア抜き後、ブレーキフルードレベルを点検し、必要があれば補充します。
8. リザーバカバーを取り付けます。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号  
TEL 0721 25 1357 FAX 0721-24-5059  
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857  
URL http://www.takegawa.co.jp